



学んで遊んで……思い出いっぱい作っていきましょう♪

4月7日、町立小学校3校で入学式が行われました。式典後、箱根の森小学校の1年生は、これから1年間をみんなと過ごす教室で小学校生活最初のホームルームに臨みました。担任の先生からの問いかけに張り切って手を挙げる児童や少し緊張した面持ちの児童など、それぞれが初登校日ならではの表情をのぞかせていました。



私たちの元気届け！！

4月12・13日、宮ノ下箱根神社例大祭が行われ、13日には大人神輿と子ども神輿が町内に出陣しました。温泉地域を中心とした園児や児童らが担いだ子ども神輿は、「わっしょい！ わっしょい！」と民家や旅館などを回り、その大きな掛け声とはじけそうな笑顔で春の到来を告げながら、元気を届けていました。



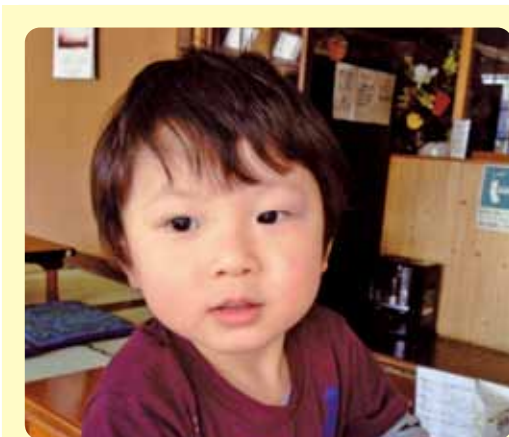
冬から春へ 新たな息吹を待つとき

3月24日、仙石原スキ草原で春の風物詩である野焼きが行われました。雪の影響で湿り気を帯びていたスキに、実行委員会や消防団らが連携して放った火は、炎を上げながら春を呼び込むように広がり、枯れたスキを飲みこんで台地を漆黒に染めていきました。



ご当地ナンバープレート登場！

3月25日、役場本庁で、原動機付き自転車などの町オリジナルナンバープレートの交付が開始されました。新たなプレートを最初に手にした豊田祐司さん（仙石原）は、「デザインが箱根らしくて素晴らしい。妻も喜んでくれるかと。町のPRや活性化に役立つと思います。」と、その喜びもひとしおのようでした。現在も2種類の町オリジナルナンバープレートを配布しています。



くどうりよたろう
工藤綾汰朗くん（3歳0か月）
徳行さん・三枝子さんの次男（元箱根）
♥お父さん・お母さんからひとこと
わが家のムードメーカー
君の笑顔でみんなを幸せにしてネ！

わが家のアイドル

編集後記

◇ピカピカの1年生を取材しようと参列した箱根の森小学校の入学式。名前を呼ばれた15人の新1年生全員が元気に「ハイ！」といい返事。他の小学校も同様だったと思います。幼稚園や保育園で学んだことをこれからどんどん発揮してくれそうな姿は、とても頼もしかったです。がんばってね。◇冬の名残を見せる山肌に淡いピンク色が日に日に増える箱根の山々。少しずつ混じり始めた新緑とのコントラストに季節の移ろいの過程を見た気がします。ヤマザクラが描く箱根ならではの春の装いを満喫した新年度の始まりでした。(S)

1歳0か月～4歳11か月のお子さんの写真を大募集！ 企画課☎85-9572

《環境先進観光地—箱根》

使わない電気はスイッチをOFF
手軽なエコから始めよう！

町の人口と世帯 ●人口 13,095 (-43)
-4月1日現在- 男 6,346 女 6,749
()内は前月比 ●世帯 7,066 (+12)